

軍機秘

301

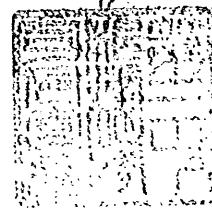
六十號特務部第一九〇號

自昭和十九年七月一日
至昭和十九年七月三十一日

第六〇號驅潛特務艇戰時日誌

第六〇號驅潛特務艇

全



19.9.25
接受

(目次)

- 一 作戰經過概要
- 二 人員負現狀
- 三 今達報告等
- 四 參考
- 一 戰訓
- 五 船体兵器機關等

目次終

一作戦経過概要
昭和十一年七月 第六〇號 駆潜特務艇

日	一	二	三
所在	オバダ		
気象 天候 風向 風力 視界 (概観)	正午 半晴 北々西三	半晴 北々東二 二八六	曇 南々西三 二七七 二〇
一般 特別 任務 任務	聯合艦隊司令部 太平洋方面艦隊 第三十三根拠地隊		
	西カロリアン防備部隊		
	敵潜水艦撃滅 上海交通保護		
経過概要	戦備作業 機関修理 一六五第三防空配備	戦備作業 糧食留運轉	〇六三〇出港 試運轉 一三〇入港 戦備作業
記事			

七	六	五	四
才		夕	
北東 晴 二九三 四	北東 曇 二九三 二	東 半晴 二九三 二	南西 雨 二九三 四
右 同	右 同	機関修理 戦備作業	補給作業 生糧品三噸積 三ノ根機密三〇三〇番 三ノ根生糧品軍需貯三 還納 機関分解検査三 軋没一ノ電裂ヲ生ノ機関 修理三〇五防空配備元へ

二		一〇		九		八	
一三〇〇	二三〇〇 二三〇〇 二三〇〇	タバオ	〇一〇〇	〇四〇〇 〇六八八 〇三六九	〇三〇〇	タバオ	〇六三〇
三八	半晴	南西 二九四	曇 二〇	曇 二九	北東 二九三	曇	曇
〇四〇〇 廣順丸船園見エ 右護イ一三〇〇 入港		〇一〇〇 入港 二〇三〇 出撃 廣順丸船園前路掃蕩		〇四〇〇 出撃 護國丸船園前路掃蕩		〇六三〇 出港 試運轉	
揚鎖機摩擦輪ニテ故障 修理(タバオ工務部)							

一五	一四	三	三
湾 マダ ナガ	才		ダ
二九 二一 南 半晴 五	二九 二〇 南 曇 五	二九 二三 南 半晴 五	二八 二一 南 曇 西 二
<p>〇三三〇出港 廣順丸ヲ護イシマダナガ 湾ニ泊 一六〇出港八ニ帰投</p>	<p>戦備作業 明日〇五ヨリ第所空配 避泊準備</p>	<p>戦備作業 揚鎖機修理</p>	<p>戦備作業</p>

九	八	七	六
才バ夕			
二六三 南曇	二九三 南西曇	二〇三 南西曇	二五三 南曇
三第隊艦遺南三第隊艦合联			
隊部備防以力西			
護保通交上海滅擊艦水潛敵			
右 同	右 同	右 同	戦備作業

三	三	三	三〇
才バダ	〇九四〇 一六三五 二三五五 三三三〇	才バダ	
二〇 三〇 西 四 半晴	一〇 二七八 西 曇	二九 二九 南 晴	一〇 二八 南 西 五 半晴
隊地據根十			
戦備作業 機械分解検査スル軸受等 亀裂ヲ生ス 機関修理	又三〇名取入港前警戒三対スル 訂合セ 〇九四〇出撃名取五〇サンボトガ ス千ノ岬通過前ノ前路灯清掃 薄 二三三〇入港	補給作業 機関修理 繫留運轉	戦備作業 機関分解検査スル軸受 一ノ焼損 機関修理

一 宅	二 六	三 五	四 西
島	ル マ 廿	才	バ 夕
三〇 三〇 南西 半晴	三〇 三〇 南晴 四	三〇 三〇 西 半晴 一	九 三五七 南西 三
<p>避泊 〇五三〇ヨリ〇七〇〇迄 第三航空隊以後第三航空隊 配備 戦備作業</p>	<p>避泊 〇五〇〇ヨリ第三航空隊配備 一三〇〇第三航空隊配備 戦備作業</p>	<p>〇五〇〇ヨリ第一航空隊配備 三六日〇〇〇船団出撃予定 シテ特令ナル遊見令也</p>	<p>〇五〇〇ヨリ試運轉一〇〇〇 入基 〇〇〇船団打令令 補給作業</p>
<p>三ノ根橋 三ノ根橋 電三ノ根</p>			

三	三〇	三九	六
オバダ 〇八〇	島	ル	マ
三〇 三〇 南面 半晴 五	一〇 三九 北西 曇 四	二〇 三九 南西 曇 五	二〇 三九 南西 曇 五
〇八〇〇 出港タハオ面種 補給作業及測甲海水 ン修理 於(八五工作部)	右 同	右 同	右 同

二人員現狀

(一)職員、官氏名

計	兵	下士官	区分	職	主務	官	氏名	記事
一六六	九四	七二	兵科	艇長	艇長	海軍中尉	富山藤三	
			機関科	分隊長	分隊長	海軍兵曹長	近藤彦三	
			工作科	機関長	機関長	海軍機曹長	藤枝丑松	
			看護科					
			主計科					
			其他					
二四			計					

(二)下士官兵及其他人員數

乘組	乘組	艇長	区分	職	主務	官	氏名	記事
分隊長	分隊長	艇長	兵科	艇長	艇長	海軍中尉	富山藤三	
機関長	機関長	機関長	機関科	機関長	機関長	海軍機曹長	近藤彦三	
			工作科					
			看護科					
			主計科					
			其他					
			計					

三令連報告等

昭和十一年七月

第六〇號駆潜特務艇

<p>發 日時 元</p>	<p>三日一九三〇 六〇駆特</p>	<p>受 日時 宛通報</p>	<p>七月三日 三根司令官 三十三特根 司令部</p>	<p>令 達 報 告 等</p>	<p>六〇駆特機密〇三三三〇番電三三〇三三〇機機 修理完成 四日六〇〇Mの発射機機 ヲ実地シツ七日ノ帰投ノ予定 六日正午 位置ノ六度四分三三度三分 (終)</p>	<p>別 種</p>	<p>無 線</p>
<p>三日一九三〇 三根司令官</p>	<p>七月四日 三十三特根司令官 三十三特根 六〇駆特 カウリ丸 至望北 セテ在勤武官 運輸本部長 大海上部長 海上護衛總司令官 南境艦隊司令官</p>	<p>三根機密〇三三三〇番電三三〇三三〇三根司令 第三十三號 第一三四號瑞鷹丸廣順丸八等五等駆潜艇長之ヲ卒 七時備出未次第出港セシニ至リ廣順丸ヲ護イタ バオ三航ス 廣順丸西カウリ丸及至望北ハタカオ三於テ今向ケル 資材ヲナルヘク多量搭載スルニ四航スニMOP周在船 風ヲ編成ス 船団司令部ハ行動中廣順丸ヲ護衛ス 護衛艇三五號駆潜艇等高等駆潜艇等七號駆潜特 務艇被護艇至望北カウリ丸廣順丸船団司令部指揮官等 三十三特根司令官カウリ丸第六〇號駆潜特務艇至望北カウリ丸 三十三特根機密(廣順丸)至望北カウリ丸</p>	<p>無 線</p>				

<p>一〇日一八〇五 三十三特根 司令官</p>	<p>一〇日〇〇三五 六〇駆特 司令官</p>	<p>八日 一五三五 三十三特根 司令官</p>
<p>一〇日一八〇五 三五駆潜 六〇駆特</p>	<p>七月一〇日 三十三特根 司令官</p>	<p>七月八日 六〇駆特 五日之出丸 集 掃一</p>
<p>艇長スグ水警隊電話ニテ先任参謀ニ連絡サレ タレ 釜水警科長 宛三五駆潜 駆特六〇艇長 水警隊ニ未隊サレタシ (終)</p>	<p>六〇駆特夕十一三 〇〇一三ノ港奥状ナリル日五〇〇ガナイカスナシ東 岸ニ於テ敵潜現レ一七掃集八直チニ攻撃ニ轉ジテ ヲ以テ六〇駆特一五〇之出丸八船園ヲ湾内ニ護イ 其ノ終掃位ニリ 集一七掃八司令官前至續行中ナリ (終)</p>	<p>三十三特根機密ノ八五三五番電八日一五三五 菲南部隊電令作第百十三號 護国丸船園北日一五三〇ガナイカスナシ到達予定 駆潜特六〇第五日之出丸八日三〇岬附近ニ進 出前路掃蕩ヲシ爾後護イニ協力カバオレニ掃技 スベシ 掃蕩指揮官駆特六〇艇長トス (終)</p>
<p>信 號</p>	<p>信 號</p>	<p>線 無</p>

<p>一、二、三、六 三十三特根 司令官</p>	<p>七月一日 三十三特根 司令官</p>	<p>我、五日之出丸ヲ、三十三の出港ス (終)</p>	<p>信</p>
<p>七月四日 三十三特根 司令官</p>	<p>夕バオ 三十三特根 司令官</p>	<p>三十三特根、夕バオ三十三信、三十三 宛夕バオ、三十三海軍往船 明、五日の五の、三十三信、三十三就 船、明、五日の、三十三信、三十三就 三十三信、三十三就</p>	<p>信</p>
<p>七月五日 三十三特根 司令官</p>	<p>三十三特根 司令官</p>	<p>六の、三十三特根、夕バオ、三十三 三十三特根、三十三特根、三十三特根、三十三特根</p>	<p>信</p>

<p>三十三根司令官 三十三根司令官</p>	<p>七月五日 三十三根司令官</p>
<p>三十三根司令官 三十三根司令官</p>	<p>五日 三十三根司令官</p>
<p>三十三根機密三五六一〇電 貴機密三五二四三五番電関係 当方面敵機動部隊ノ空襲ヲ受ケツ、 何分令アルマデ出港延期セヨ (終)</p>	<p>三十三根特根信令四三 一明朝敵機来襲ノ算アリ。五〇以後第一 防壁配備トナセ 二石泊艦船ハオマル島ヨリ三轉船セヨ 三機動地ニ及航路ノ敵集積危險物ハ出 来得ル限リ合散セヨ (終)</p>
<p>線</p>	<p>無 號 信</p>

2067

四
一
戰
訓
ナ
シ
參
考

五、船体 兵器機関等
 (一) 船体

(二) 臨戦準備(第一作業)
 (三) 船体ノ損傷

(四) 改造修理新設

ナ シ	工事ノ内容	年 着 月 日	年 手	年 竣 工 月 日	年 予 定 日	工事施行理由	ナ シ	損傷部 亡失品名	情 況	原 因	處 置

(二) 兵器

項目	(イ) 臨戦準備 (第一作業)	(ロ) 主要兵器故障 故障損失	(ハ) 主要兵器 改造修理新設	(ニ) 主要兵器 消耗及補給
砲術科	ナ シ	ナ シ	ナ シ	ナ シ
水櫃雷科	ナ シ	ナ シ	ナ シ	補給 消耗 ナ シ
運用科	ナ シ	ナ シ	ナ シ	ナ シ
通信科	ナ シ	ナ シ	ナ シ	ナ シ
航海科	ナ シ	ナ シ	ナ シ	ナ シ

記事	破泊中 (時一分)		航海中 (時一分)		主機械制式及数	期 間	海軍型中速軍艦四ノイクル無氣噴油中速機二隻 自昭和一九年七月三十一日 至昭和一九年七月三十一日	第六十號觀潛特務艇	
	四時	即時待機(節)	十五分	即時待機(節)					五四一三。
	三時	即時待機(節)	十五分	即時待機(節)					五四一三。
	二時	即時待機(節)	十五分	即時待機(節)					五四一三。
	一時	即時待機(節)	十五分	即時待機(節)					五四一三。

(三) 機關

主要機關、整備

第六十號駆潜特務艇

一、機械部

月日	項目	作業時ノ状態	作業員	作業時数	作業進度
七、三	主機械	クランクピン裏金摺合調整	六	一三六〇	了
七、七	主機械	クランクピン裏金摺合調整	六	一六八〇	了
七、四	主機械	クランクピン裏金摺合調整	六	八四〇	了

二、罐部

整備ナシ

三、電機部

月日	項目	作業時ノ状态	作業員	作業時数	作業進度
七、六	蓄電池	現状確認、為検査並ニ手入	二	一二〇	了
七、八	配電盤	現状確認並ニ手入	三	一五〇	了

(四) 工 作

ナ
シ

(五) 醫 務 衛 生

ナ
シ

(六) 會 計 経 理

ナ
シ

三十特根

第六十一號驅潛特務艇機密第八號ノ

自昭和十九年七月一日
至昭和十九年七月三十日

第六十一號驅潛特務艇戰時日誌

第六十一號驅潛特務艇



目次

- 一 作戰經過概要
- 二 人員ノ現狀
- 三 令達報告等
- 四 參考
 - (イ) 諸調査事項
 - (ロ) 戰訓
- 五 船體兵器機關等

(目次終)

			日所在		
三			二		
八三五			甲 哨 區		
三	二六六三	東島四東	五	二七三三	東島五東
八	一〇	半晴	七	三九三	薄曇
五	三〇	釋	七	三三七	曇
隊、艦			合 脱		
務任戒哨區哨甲			任務特別		
清水(三噸)補給			經過摘要		
二二三〇 敵機上空通過			記 事		

一作戰經過概要

昭和十九年七月

第六十一號驅潛特務艇

2076

八	七	六	五	四
---	---	---	---	---

甲

一四〇

オ

ウ

パ

三六 七五 二五 八五 一五 八五	三六 七五 二五 八五 一五 八五	二一 七〇 二八 七〇 二八 七〇	二六 八〇 二九 七〇 三一 七〇	二七 七〇 二九 九〇 三〇 八五	二七 七〇 二九 九〇 三〇 八五	二七 七〇 二九 九〇 三〇 八五	二七 七〇 二九 九〇 三〇 八五
----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------

方 洋 平 太 部 中

哨

甲

	一四〇 出港	清水(三噸)補給		

三	三	二	一	九
---	---	---	---	---

一一〇

區 哨

二六八 靜穩 薄曇	二七九 靜穩 薄曇	二九〇 靜穩 薄曇	三〇一 靜穩 薄曇	三一二 靜穩 薄曇	三二三 靜穩 薄曇
二六八 靜穩 薄曇	二七九 靜穩 薄曇	二九〇 靜穩 薄曇	三〇一 靜穩 薄曇	三一二 靜穩 薄曇	三二三 靜穩 薄曇
二六八 靜穩 薄曇	二七九 靜穩 薄曇	二九〇 靜穩 薄曇	三〇一 靜穩 薄曇	三一二 靜穩 薄曇	三二三 靜穩 薄曇

十 三 第 隊 艦 面

務 任 戒 哨 區

	一三〇 清水(五噸)補給 入港			

一八	一七	一六	一五	一四
----	----	----	----	----

オ ヲ パ

六 二 二 八 五 二 六 六 〇	六 二 二 六 五 二 六 四 〇	七 二 七 五 三 一 〇 二 八 〇	七 二 七 五 三 一 〇 二 八 〇	七 二 七 五 三 一 〇 二 八 〇
根 據 地 隊 眺				

				十三〇〇上加水

6402

九	一	二	三	四	五
---	---	---	---	---	---

オ ウ パ

西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七
西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七
西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七	西 三 八 六 三 七
南 三 第 隊 艦 合					

		○三三敵大型機一照明 弾投下	○三三敵大型機一上空 通過	○三三敵機上空通過

0802

二八	二七	二六	二五	二四
----	----	----	----	----

才

ヲ

ハ

二七 六	二七 三	二七 四	二五 七	二六 五
静 意	静 意	静 意	静 意	静 意
薄 雲	薄 雲	薄 雲	薄 雲	薄 雲
二七 八	二七 三	二七 四	二五 七	二六 五
静 意	静 意	静 意	静 意	静 意
薄 雲	薄 雲	薄 雲	薄 雲	薄 雲
二七 八	二七 三	二七 四	二五 七	二六 五
静 意	静 意	静 意	静 意	静 意
薄 雲	薄 雲	薄 雲	薄 雲	薄 雲

十 三 第 隊 艦 遣

			一八 五 五 下 架	
	一四 三 〇 空 敵 機 ト 交 戦	一六 三 〇 空 敵 機 ト 交 戦	一四 三 五 〇 空 敵 機 ト 交 戦	

乘 組 兵 曹 長 山 中 龜 吉	長 中 尉 瀧 野 喜 四 郎	職 官 氏 名 記	人員ノ現狀 職官氏名	三	三	二九
				才	ラ	パ
				静 穩 七 七 四 三 八 六 二 七 五	静 穩 七 六 五 三 八 五 二 七 五	静 穩 三 六 二 二 八 五 三 八 二
				隊 地 據 根		
				重 油 三 樽 補 給		

二十七日 司令部	二十七日 司令部	二十七日 司令部	二十七日 司令部	二十七日 司令部	二十七日 司令部	二十七日 司令部	二十七日 司令部
二十七日 一般	二十七日 一般	二十七日 一般	二十七日 一般	二十七日 一般	二十七日 一般	二十七日 一般	二十七日 一般
一三四五哨區着	我レ三昭和九哨區ヲ交代ス歸投サレ度	一二一。歸投ス	西カロリン方面防備部隊待電令第三三三號 本日二。空母三隻ヲ含む敵機動部隊ヤソフノ六。 度二。運出出現ス第一警戒配備トナセ	西カロリン方面防備部隊待電令第三三三號 西カロリン方面防備部隊待電令第三三三號 明二十六日早朝以後更ニ敵襲ノ算極メテ大ナリ ニ各部ハ速カニ所定ノ激射準備ヲ完成スベシ	本日ノ戦果被害消滅速報カレ度	戦果被害ナシ彈藥消耗セズ	西カロリン方面防備部隊待電令第三三三號 第一警戒配備別法トナセ 二明二十六日。四三。以後令ヲテ第一警戒配備トナセ
無電	手旗	手旗	手旗	手旗	手旗	手旗	手旗

<p>三十八日 司令部</p>	<p>三十八日 一般</p>	<p>西カオリン方面信令作第三三號 一、明三十七日更ニ敵艦ヲ算大ナリ ニ各部ハ速カニ被害復旧所定ノ激發準備ヲ完成スルシ</p>	<p>發光</p>
<p>二十六日 司令部</p>	<p>二十六日 司令部</p>	<p>戦果並ニ被害ナシ</p>	<p>發光</p>
<p>二十七日 司令部</p>	<p>二十七日 一般</p>	<p>西カオリン方面防備部隊信令第ニ九八號 一空龍夜警報解除第ニ警言成配備別法トナセ 一、明三十八日ヨリ以後令ナクシテ第一警言成配備トナセ</p>	<p>手旗</p>
<p>二十七日 司令部</p>	<p>二十七日 部内一般</p>	<p>西カオリン方面防備部隊信令作第ニ三三號 一、明三十八日ヨリ以後敵艦ノ算アリ ニ各部ハ極カ被害復旧ニ努メ速カニ激發準備ヲ完成スルシ</p>	<p>手旗</p>
<p>二十八日 司令部</p>	<p>二十八日 部内一般</p>	<p>西カオリン方面防備部隊信令作第ニ四四號 一、第二警言成配備別法トナセ ニ各部ハ極カ被害復旧ニ努メ速カニ激發準備ヲ完成スルシ</p>	<p>手旗</p>
<p>二十八日 司令部</p>	<p>二十八日 部下一般</p>	<p>三〇根信令第ニ九九號 敵狀況ニ変化ナケレバ明三十九日ヨリ司令部ニ於テ戰術會 報ヲ開催ス 陳述事項(戰果)被害)戰訓</p>	<p>手旗</p>

二十九日 司令部	二十九日 一艘	<p>其、他備考陳述要旨ハ筆記提出ノ事</p> <p>西カロリヤ西防備部隊信令作第三〇四號</p> <p>第二警戒戒配特別法トナセ。ハ。</p>	手旗
二十九日 司令部	二十九日 一艘	<p>六十一航戦ノ通信ニ依レバ本口敵艦長ノ算計大ナリ警戒戒ヲ嚴シメヨ</p> <p>西カロリヤ西防備部隊信令作第三〇五號</p> <p>明三十日。上。令ヲソシテ第一警戒戒配備トナセ狀況變化ナクハ。ハ。令ヲソシテ第二警戒戒配備別法トナセ</p>	手旗
二十九日 司令部	二十九日 一艘	<p>左ノ位置ニ磁氣機雷ヲ敷設セテレタル慮アリ通行ノ船艇ハ注意ヲ要ス</p> <p>第一警戒戒配備別法トナセ</p> <p>第一警戒戒配備別法トナセ</p> <p>第一警戒戒配備別法トナセ</p>	手旗
二十九日 司令部	二十九日 一艘	<p>第一警戒戒配備別法トナセ</p> <p>第一警戒戒配備別法トナセ</p> <p>第一警戒戒配備別法トナセ</p>	手旗

参考
諸調令事項

特ニナシ

工	造	船	後	兩	外	空	推
事	船	底	部	舷	舷	中	進
内	キ	塗	整	外	外	線	器
容	ル	粧	柱	上	外	保	軸
			及	縁	鉸	持	室
			附	ク		金	
			近	ノ		物	
			甲板	ト			
著	一	一	一	一	一	一	一
手	九	九	九	九	九	九	九
年	一	一	一	一	一	一	一
月	七	七	七	七	七	七	七
日	二	一	二	七	一	一	二
	〇	九	四	七	七	八	二
竣	一	一	一	一	一	一	一
了	九	九	九	九	九	九	九
予	一	一	一	一	一	一	一
定	九	七	八	八	八	七	八
年	一	一	一	一	一	一	一
月	八	一	一	一	一	一	一
日	一	三	五	五	二	八	五
	五	三	五	五	二	八	五
理	破	汚	破	合	腐	折	破
	損	穢	損		蝕	損	損
	=	=	=		並	=	=
	付	付	付		=	付	付
	キ	キ	キ		破	キ	キ
					損		
					=		
					付		
					キ		
由							

五 船體兵器
 (一) 船體
 (二) 船體ノ改造修理新設
 内務科

訓
 特ニナシ

艦	橋	窓	一九一七	一九一八	不具合	付キ
機械室上部及甲板			一九一七	一九一八	海水	付キ
探信儀室			一九一七	一九一七	不具合	付キ
通船外舷並肋骨			一九一七	一九一七	破損	付キ
揚錨機刹動帶			一九一七	一九一七	全	右
信號用旗流格納所			一九一七	一九一八	少要	付キ
天窓硝子			一九一七	一九一七	破損	付キ
流場			一九一七	一九一八	全	右

其ノ他点備

(一) 兵器

(1) 主要兵器ノ改造修理新設

(二) 砲術科

工事内容

着手年月日

竣工予定年月日

理由

由

				(二) 航海科 工 事 内 容 着手年月日 竣工予定年月日 理 由 夜光毎日捲掛時計 一九一七一一二 一九一七一一三 作動不良ニ付キ (一) 機雷科 工 事 内 容 着手年月日 竣工予定年月日 理 由 輕便探信儀送波器 一九一七一一七 一九一八一一五 坐礁時衝撃充塞急ニ付 右舷爆雷投下機 一九一七一一八 一九一八一一五 破損ニ付キ 三號蓄電池三型 一九一七一一七 一九一七一一五 充放電試験ノタメ (四) 通信科 工 事 内 容 着手年月日 竣工予定年月日 理 由 三號蓄電池十型 一九一七一一七 一九一七一一五 充放電試験ノタメ	
				十三耗機銃釘針 一九一七一一三 一九一七一一三 折損ニ付キ 一四式拳銃釘針發條 一九一七一一三 一九一七一一三 折損ニ付キ	

三號蓄電池三型	一九一七—一七	一九一七—二五	充放電試験ノタメ
(五) 機南科			
工事内容	着手年月日	竣工予定年月日	理由
クランク裏金	一九一七—一四	一九一七—一六	白色合金脱落セリ付
海水管	一九一七—一四	一九一七—一六	腐蝕セシニ付キ
推進器	一九一七—一四	一九一七—二〇	腐蝕摩耗セシニ付
海水管	一九一七—一四	一九一七—一七	腐蝕セシニ付
海水ポンプ吸入出口弁	一九一七—一四	一九一七—一八	弁及弁坐摩耗セシニ付
潤滑油圧力計	一九一七—一四	一九一七—一八	精度不良ニ付
ピストン油拭環	一九一七—一四	未 完 成	折損セシニ付キ
クランク裏金	一九一七—二〇	一九一七—二四	白色合金脱落セシニ付
十五キロワット発電機	一九一七—一四	一九一七—一六	折損セシニ付
十五キロワット発電機	一九一七—一四	一九一七—一六	腐蝕セシニ付
海水ポンプ軸	一九一七—一四	一九一七—一六	腐蝕セシニ付

六キロワット発電機	一九一七一一四	一九一七一一五	油池合金亀裂脱落セシ
クラニク表金	一九一七一一四	未	運轉中折損セシ
六キロワット発電機	一九一七一一四	未	摩耗甚シキニ付
接合棒内管	一九一七一一四	未	折損セシニ付
六キロワット発電機	一九一七一一七	未	作業中折損セシニ付
六キロワット発電機	一九一七一一七	未	課放電試験ノ夕メ
主機軸拔出用具	一九一七一一〇	一九一七一一七	接觸不良ニ付
二次電池	一九一七一一六	一九一七一一四	運轉中折損セシニ付
二次電池電圧試験器	一九一七一一六	未	運轉中折損セシニ付
主機燃料ホシニ絶縁	一九一七一一三	未	運轉中折損セシニ付
クラニク軸親歯車	一九一七一一三	一九一八一一四	

(六) 其ノ他完備

(三) 機関

(一) 主要機関ノ整備

機械之部

月日	項目	作業時 / 状態	作業員	作業時数	作業進捗
七十四	六番クランク上部裏金	運転中白色合金脱落セシ付キ予備品ト換装	下士官二	四時間	30%
七十五	全右	予備品換装セシ付キ遊隙調整	下士官二	八時間	了
七十六	吸排氣弁	長期使用ニ依リ全弁調整施行	下士官二	二時間	了
七十三	六番燃料ホシ	運転中折損セシ付キ予備品ト換装	下士官三	二時間	了
七十四	海水水管	腐蝕甚クシク使用ニ堪ハズ新造	下士官二	三時間	了
同右	海水ホシ破入弁	弁座等腐蝕甚クシク付修理	兵一	三時間	了
七十五	軸管衛帯	長期使用ニ依リ工作部ニ上架セシ予備品換装	下士官二	四時間	50%
同右	舷外海水弁	弁修理ノ爲メ上架セシ付	兵一	八時間	50%
七十六	同右	同	兵一	八時間	了
同右	吸排氣管	總分解検査ノメ取外	兵一	八時間	了
同右	噴油弁	同	兵四	八時間	了
同右	排氣弁	各ピストンニ拔出検査ノメ取外	兵四	八時間	了

七 一 七	六 番 ピ ス ト ン	全 第 蓋 取 外 シ	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	六 番 ピ ス ト ン	復 旧	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	六 番 ピ ス ト ン	計 測	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	六 番 ク ラ ン ク 上 部 直 取 金	合 施 行	白 色 合 金 脱 落 干 漏 品 換 装	下 官 三 八 時 間	了
七 一 八	五 番 ピ ス ト ン	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	五 番 ク ラ ン ク 直 取 金	白 色 合 金 脱 落 セ ニ 付 テ 干 漏 品 換 装	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	五 番 ピ ス ト ン	計 測	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	三 番 吸 入 弁	長 期 使 用 ニ 依 リ 摺 合 セ 施 行	長 期 使 用 ニ 依 リ 摺 合 セ 施 行	下 官 三 八 時 間	了
七 一 九	四 番 吸 入 弁	長 期 使 用 ニ 依 リ 摺 合 セ 施 行	長 期 使 用 ニ 依 リ 摺 合 セ 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	四 番 ピ ス ト ン	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	軸 管 衛 塞 弁	長 期 使 用 ニ 依 リ 新 品 換 装	長 期 使 用 ニ 依 リ 新 品 換 装	下 官 三 八 時 間	了
七 二 〇	三 番 ピ ス ト ン	手 入 施 行	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了
シ	三 番 ピ ス ト ン	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	長 期 使 用 ニ 依 リ 抜 出 検 査 施 行	下 官 三 八 時 間	了

七〇	三三番排氣弁	長期使用ニ依リ摺合セ掃除 弁入施行	下士官一	八時間	了
七一	三三番クランク	白色合金脱落セニ付予備品 交換	下士官二	四時間	了
七二	四六番排氣弁	長期使用ニ依リ摺合掃除弁入施行	下士官一	八時間	了
七三	海水ポンプ吸入弁	摩耗セニ付キ摺合セ施行	下士官一	八時間	了
七四	同	同	同	同	了
七五	一五番ピストン及 ピストン年輪	長期使用ニ依リ拔出検査遊隙 計測掃除弁入	下士官一	八時間	了
七六	全 管 蓋	各ピストンに嵌合セニ付締付	下士官二	四時間	了
七七	排 氣 弁	摺合セ掃除施行セニ付復旧	兵 二	四時間	了
七八	噴 油 弁	掃除弁入及噴射圧力調整	下士官一	四時間	了
七九	海水ポンプ吸入弁	修理完了ニ摺合セニ付復旧	下士官一	六時間	了
八〇	予備換装セニ付キ遊隙調整	予備換装セニ付キ遊隙調整	兵 三	八時間	了
八一	クランク室	總分解セニ付キ掃除弁入	兵 二	四時間	了
八二	吸排氣弁	摺合セ施行セニ付キ調整	兵 二	二時間	了

七二五	中間軸	絞糸留運転ノ為ノ離脱	兵 一 三	時間	了
七三二	親造ラ軸	運転中折損セシ付取外作業	兵 二 五	時間	了
	電機之部				
月日	項目	作業時ノ状	作業員数	作業時数	作業進捗
七二四	六キロワット発電機	長期使用ニ依リ排氣弁固着ノ傾向アルニ付総合セ施行	兵 二 三	八時間	了
七二四	十五キロワット発電機	長期使用ニ依リ腐蝕迄手耗甚クシテ海水ポンプヲ換装	兵 一 一	三時間	了
七二五	六キロワット発電機	燃焼不良ニ付弁上弁掃除摺合せ施行	兵 二 二	八時間	了
七二五	六キロワット発電機	運転中異音ヲ発セシニ付クランク軸金遊隙調整	兵 二 一	四時間	了
七二五	六キロワット発電機	運転中弁上弁管折損セシニ付修理	兵 二 二	四時間	了
七二六	六キロワット発電機	排氣弁生腐手耗甚クテ修理ヲ要スルナリ	兵 二 二	四時間	了
七二六	六キロワット発電機	修理完成セシニ付弁上弁摺合せ施行	兵 二 二	四時間	了
七二六	六キロワット発電機	修理完成セシニ付弁摺合せ施行	兵 二 二	四時間	了

補機部

完備

記事

七月十四日より七月二十五日迄船体及バ推進器修理ノタメ
入渠ス

(四) 機関待機

主機械制式及バ数

海軍型中速無氣噴油四衝式ダイゼル機械 一基

期

間

昭和十九年七月一日ヨリ七月三十日迄

航行中

即時待機(節)

一七五時間四十分(原速力)

時分

碇泊中

即時待機(節)

一六時間十五分(原速力)

時分

二時間待機(節)

一〇七時間四十五分(原速力)

記事

事

七月十四日より工作部ニ於テ上架船体機関修理

六、醫務衛生

出征中ノ事項

(一) 天候ノ概要並ニ氣象ノ衛生的影響

正午ノ氣温ハ温度最大三十一度ハ最少二十六度ニ平均二十九度ニシテ雨量極ノテ多ク曇勝ナル爲ニ蒸暑ノ蚊蠅ハ甚シク艇内ニ侵入シ來タリ先月ト同様ダング熱患者ヲ発生セリ

(二) 月日所在及任務行動ノ概要

前月ニ引續キ甲哨區哨戒任務ニ從事七月三日。八三五パラオ入港四日ヨリ機関整備七日一四。パラオ出港第六十四號驅潜特務艇ト交代甲哨區哨戒任務ニ從事十二日第三昭和丸ト哨區交代一三。パラオ入港十四日一三。第三十海軍工作部船架ニ上架船體機関修理ニ着手二十五日一四。三五空

同日二十五日下架スルモ目下機関ノ整備中ナリ

龍警報發令一六三。同上解除一八五五下架曳船ニテ曳航基
 点ノ八度カラシゴル島奉東山際ニ避泊三十日ヨリ船體機關
 修理續行八月五日頃修理完成ノ豫定

(三) 出征中ニ於ケル治療品・被服糧食・飲料水其ノ他衛生ニ關
 係アル物品ニ關スル事項並ニ搭載補給ノ概況

(四) 治療品ニ關スル事項

小医療箱(甲)ガ入救急箱・散水器及入附品トシテ約半ヶ月分
 ノ藥品ヲ保有ス

(四) 糧食ニ關スル事項

貯糧品約一月分ヲ保有ス

生糧品補給ノ狀況

場所	品名	数量	備註
四十五警備隊	生野菜	三七	在
	骨付生魚肉	一三	在
	骨付生獸肉	一	在

(イ) 飲料水其ノ他衛生ニ關係アル物品ニ關スル事項

本期間中パラオニ於テ港務部ヨリ十二噸空龍裝後給水不能ニ付キ工作部井戸等ヨリ約三噸ノ雜用水ヲ補給ス

(四) 出征中ノ衛生狀況

(イ) 受療患者ノ狀況

デング熱四名 打撲傷一名 齒痛一名 胸部疾患一名

(五) 兵員ノ勞働慰安並ニ休養等ノ概況

本期間中航海日數九日間十四日ヨリ船體機關修理ノ夕ノ第三十海軍工作部船架ニ上架ニ十四日迄工作部保管ノ家屋ヲ借用兵員ノ半数宛宿泊セシメタル夕ノ睡眠極メテ良好ニシテ今迄ノ過勞ヲ回復シ多シナル上架中ノ諸作業モ悪天候ニ拘ラズ進捗セリ又極力陸上ニ於テ体操ヲ勵行シ体位向上ニ努ムル共ニ油虫蠅等ノ撲滅ニ力ヲ

盡シタルノ憂越ニツニアリシデンケ熱モ終熄セリ敬大空
 襲時ニ於テハ避泊偽裝物算ノ分散格納等被害局限ニ努
 ムルト共ニ陸戦應急補習教育ヲ實施ス朝補科ニ於ケル
 御製長拜誦及機令ヲ利用スル精神教育合言葉練習等
 ニ依リ士氣發揚ニ留意セルヲノ兵員ノ士氣極メテ旺盛當面ノ
 職務ニ邁進シツニアリ

三十特務

駆特六由機密第一号

6/8

軍極秘

自昭和十九年七月一日
至昭和十九年七月三十一日

十月十八日送付

第六十四號驅潛特務艇戰時日誌

第六十四號驅潛特務艇

19.12.27
接受

目次

- 一 作戰經過概要
 - 二 人員現狀
 - 三 令違報告等
 - 四 參考
 - (一) 諸調査事項
 - (二) 戰訓
 - 五 船体兵器機関等
- 目次終

一 作 戦 経 過 概 要

日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇	一	二	三	四
在 所	〇六〇〇	一三〇〇	一八〇〇	二二〇〇	二六〇〇	三〇〇〇	三三〇〇	三六〇〇	三九〇〇	四二〇〇	四五〇〇	四八〇〇	五一〇〇	五四〇〇
航 向	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南
風 向	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南	南
風 力	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四
視 界	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四
一 般 特 別 任 務 注 意 事 項														
航 行 概 要	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行	哨戒航行
部 隊	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇
出 港	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇

一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一
中	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海	海
W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W
二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一	三二	三三	三四	三五	三六	三七	三八	三九	四〇	四一
半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半
二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一	三二	三三	三四	三五	三六
半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半
二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一	三二	三三	三四	三五	三六
半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半
二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一	三二	三三	三四	三五	三六
半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半	半

行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前	行前
兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入	兵各手入

人員現狀

職	官	氏名	記
艇長	海軍兵曹長	中本深美	
乘組	海軍兵曹長	元原一二	
乘組	海軍機関兵曹長	長谷川達郎	

下士官及兵共 21 員 数後

區分	兵科	機関科	主計科	其他	合計
	一五	六	一		二二

(三) 令達報告等

元日時	通報部	令達報告等	記事
三〇日	着信記帳部 西報港務部	夕ナメ入信令二四一 明日二〇。出港船將六ト交替西水道哨戒任務ニ 從事スベシ	信
三〇日	一九三〇 着信記帳部	衆時二〇明日入港ノ予定ニキテ西水道哨戒任務ニ 時刻ニ至ラハ出港船令二四一号通テ行動サレタレ	信
三〇日	一〇〇〇 着信記帳部	明日二〇。出港船令二四一号通テ行動サレタレ	信
三〇日	一六三五 着信記帳部	明日二〇。出港船令二四一号通テ行動サレタレ	信
三〇日	一五四〇 着信記帳部	明日二〇。出港船令二四一号通テ行動サレタレ	信
三〇日	一五二〇 着信記帳部	明日二〇。出港船令二四一号通テ行動サレタレ	信
三〇日	一五二〇 着信記帳部	明日二〇。出港船令二四一号通テ行動サレタレ	信

二 戦

訓

ナシ

一 (四) 参
諸 調 査 事 項

ナシ

(ハ) 改造修理新設

ナシ

(ニ) 船体ノ損傷

ナシ

(イ) 臨戦準備(第一作業)

ナシ

(五) 船体 兵器 機関等
一、船体

ナシ

(一) 兵器

- (イ) 臨戦準備(第一作業)
- (ロ) 主要兵器、故障致損、失
- (ハ) 主要兵器、改造修理新設
- (ニ) 主要兵器、消耗及補給

ナシ

ナシ

ナシ

十三 戦機銃彈×六。発消耗ス

(三) 機関

- (イ) 臨戦準備(第一作業)
- (ロ) 主要期間、整正備

ナシ

ナシ

一機部

月	日	項目	作業時	状態	作業員	作業時数	作業進	
七	一六	排出	并	定期	検査	九	五四〇	了

二補機部

七	一三	五等力 空機出給	運轉	不調	一箇	検査	二	了
---	----	-------------	----	----	----	----	---	---

三機部

七	一五	15号 発電機	開放	検査	三〇	八〇〇	了
---	----	------------	----	----	----	-----	---

貴調査部長殿

軍極秘

特二七機密第十號、十三

第三十七號駆逐特務艦長

八月十日送付

自昭和十九年七月二十五日
至七月三十一日 敵米國航空機二對六戰鬥詳報

一、形勢

(一) 發動前於此敵情

(二) 彼我兵力配備不詳

(三) 對戰力

(四) 戰場及天候

戰場マラカパ水道二番柱灯台標、一五五度三理及八牙内港基点、

九五度一七三〇米

天候三日共快晴

二、討函

19.9.25
接文

昭和十九年七月五日 航海中 敵機発見

七月五日 敵機発見 敵機発見セザル如ク
スルト共ニ機銃射撃ヲ命ジ確當ニ至近巨砲ニ至ラザルハ發射セザル如ク 奴カ×シ×タリ

三 戰鬥經過

ゴロツタン島

七月二十五日一三三。第五昭如也與航發マカル水道ニ向フ速力五竹節

一三五。ムBBヨリ本日二。航空母艦ニ隻ヨ合シ敵機動

部隊ヲブ島ノ一六。度ニ。埋ニ出現リ第一警戒配備トナセ

ノ電命ニ接ス

一四三。敵機發見對空戰鬥

一四四。敵機來襲形勢ニ在リシ爲メ索切斷前進一杯

一四五。マカル燈台直下ニ機銃射撃(ゴロツタン島)

一五〇。第五昭如也ノ火炎上ヲ認め

一五一。打才始メ(單機宛ニ面急降下機銃掃射ヲ受フ)

一六一。爆雷發射機ヲ放棄ス

一六五。打才止メ